

市民の皆さんへのメッセージ

新型コロナウイルスの感染拡大や、また感染防止のための外出自粛や休業要請などにより、多くの方々が混乱や不安を抱えているかと思えます。

この度、太宰府市にゆかりのある方や楠田市長と親交のある方から、市民の皆さんにメッセージを頂戴しましたので、紹介します。

広瀬香美さんからの動画とメッセージ

新型コロナウイルス感染対策による外出自粛で、ストレスを抱えている方も多くいらっしゃると思います。私たちアーティストによるエンターテインメント活動が、少しでも皆様の心の拠り所となり、明るい気持ちになるサポートができるのであれば大変嬉しく思います。この動画にあわせておうちで30秒のできることを撮影し、投稿してみてくださいね！

<http://www.city.dazaifu.lg.jp/admin/soshiki/somu/204/379/corona/17056.html>

(こちらのホームページから動画を見ることができます。)



ゴリけんさんからの感染体験記

この度は新型コロナ感染の診断を受け皆様にご心配をおかけしました。おかげ様で4月末に退院して1か月の経過観察も終えて無事に仕事復帰する事ができました。完全復活??バリバリ元気です。

たくさんの方の励ましの言葉をいただき、感謝してもきれません。

今回は自分の体験した事で皆さんの参考になればという事で書かせてもらいます。

4月上旬に微熱がありなかなか下がらなかったのかかりつけの病院の案内でPCR検査を受けて陽性が発覚しました。分かった時はもう頭が真っ白で家族やスタッフなど他の人にうつしてしまっていたらどうしようという気持ちでいっぱいでした。

僕は新型コロナウイルスによる軽症の肺炎という診察でしたが咳などはなく熱がだらっと続くという感じでした。僕の場合、一番つらかったのはメンタル。感染したことで迷惑をかけてしまったという自責の念と得体の知れないこのウイルスに対する恐怖でした。眠れぬ日々が続き、安定剤を処方してもらったりもしました。

治療法は基本的に朝、昼、夜、体温を測り血液検査、レントゲン、血中酸素の数値の経過を観察しながらの治療。薬は解熱剤手足のむくみをとる漢方とマラリアとかサーズに効くとされているプラニケルという薬を処方してもらい10日間服用していました。

全く人と触れ合えない隔離病棟生活の中、励ましてくれたのが対応して頂いた医療スタッフの皆さんでした。感染リスクの高い現場で、めちゃくちゃ多忙の中、僕ら患者1人1人に明るく接してくれました。本当に感謝しかありません。

僕は今回たまたま軽症でしたが、まだまだ重症な患者さんはいらっしゃいます。軽症の僕でも二週間の入院、本当に怖いウイルスだと思います。僕が言うのはおこがましいですが、こんな体験しなくていいように、とにかく軽症でも、ちょっと体調が悪かったら、自力でなんとかしようとせず手をあげる勇気も大切だと感じました。皆さまもご自愛くださいませ。

